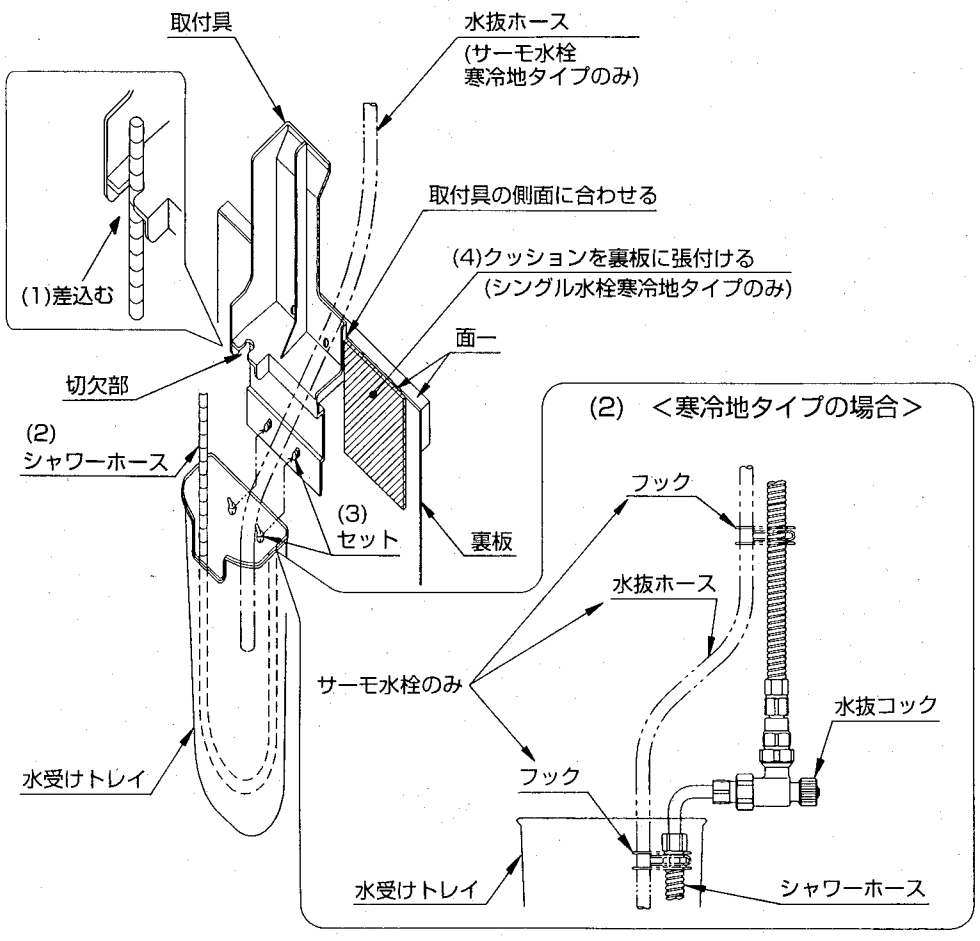
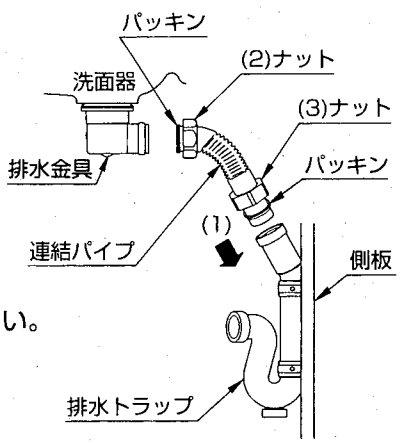
⑥水受けトレイの取付け
(シャンプータイプのみ)

(1)シャワーホースを取付具の切欠部に差込んでください。
(2)水受けトレイにシャワーホースを入れてください。
※サーモ水栓寒冷地タイプの場合は、水抜ホースをフックに通した状態で水受けトレイの中に入れてください。
(3)水受けトレイを取付具にセットしてください。
(4)シングル水栓寒冷地タイプの場合は、水栓に同梱のクッションを裏板に張付けてください。



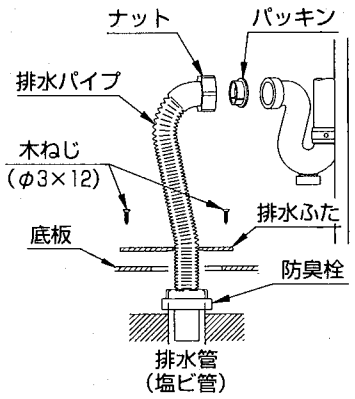
⑦連結パイプの取付け

※ナットは手で確実に締付けてください。
(工具は使用しないでください。)
(1)排水トラップに連結パイプを差込んでください。
(2)洗面器側のナットを締付けてください。
(3)排水トラップ側のナットを締付けてください。



⑧排水パイプの取付け

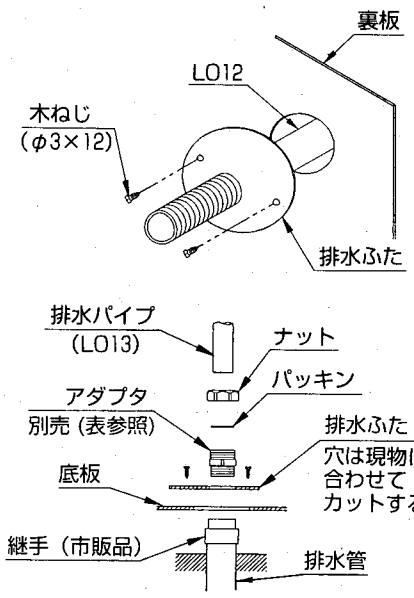
●ナットは手で確実に締付けてください。(工具は使用しないでください。)
●床排水の場合は、排水管に防臭栓をはめて排水パイプを差込んでください。
●集合住宅・高層住宅の場合、排水管と排水パイプを別売のアダプタ(下表)で確実に接合してください。その際、排水パイプは別売のLO13をご使用ください。



集合・高層住宅の場合

アダプタの種類	サイズ
T1122 (ガス管用)	R1¼
T1122J (塩ビ管用)	30用
T1122T (塩ビ管用)	40用

壁排水の場合



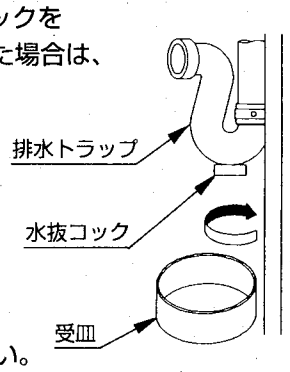
☆温度調節 (サーモ水栓の場合のみ)

●水栓金具に同梱の取扱説明書を参照してください。

☆寒冷地タイプの水抜方法

●寒冷地タイプの場合は器具内の水を抜くため、水抜コックを設けております。凍結のおそれのある時期に施工された場合は、別途設備された水抜栓の操作と合わせて次の要領で水抜きをしておいてください。また、お客様にも水抜方法をご指導ください。

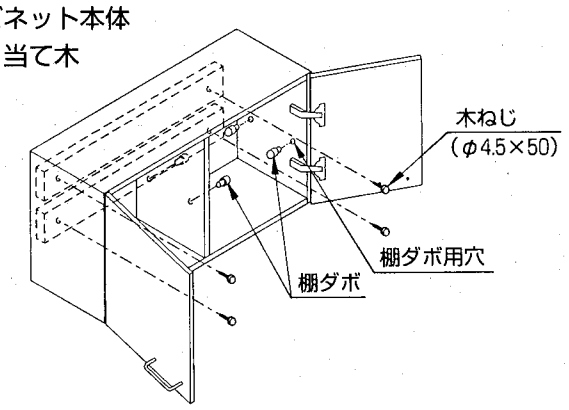
(水抜手順)
①水栓金具の水抜方法については、水栓金具に同梱の施工説明書をご参照ください。
②排水トラップの水抜コックを開く。
※水抜き後は、必ず水抜コックを確実に締めてください。



☆ウォールキャビネットの取付け

(別売品のウォールキャビネットを取付ける場合は、この方法にしたがってください。)

●ウォールキャビネットを化粧鏡の上にのせて、水平方向・垂直方向の位置合わせをしてください。
●付属の木ねじ (4本) で確実に固定してください。
※壁がゆがんでいると、キャビネット本体がゆがんで取付きますので、当て木を入れて垂直に固定してください。
※タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ、木ねじ用プラグを打込んでおいてください。
●棚受ダボを棚受ダボ用穴に差込み、棚板をのせてください。



☆取付完了後の確認と清掃

●キャビネットが壁に確実に固定されていることを確認してください。
●通水し、配管接続部に水漏れがないことを確認してください。
●2面鏡または3面鏡の場合は袖鏡が確実に閉まるか確認してください。
閉まらない場合は、下図のようにキャッチの高さを調整してください。
●照明スイッチを押して蛍光灯が点灯することを確認してください。
●くもり止めヒータスイッチを入れて、スイッチ内のランプが点灯することを確認してください。
●コンセントに電気カミソリなどを差込み、通電するか確認してください。
●設置後、長期間使用されない場合は差込みプラグを抜いてください。
●棚受ダボの抜けがないか確認してください。
●製品についた汚れ (プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む) は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。
その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。
シンナー・ベンジンなどの使用は表面の変色・変質の原因となりますので、絶対に使用しないでください。